

平成30年7月12日(木) 12968号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832
 東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

銅は出荷のマイナス続く

銅合金は受入・出荷ともプラス

非鉄金属リサイクル全国連合会

5月非鉄金属原料取扱量

非鉄金属リサイクル全国連合会(六車龍三会長)がこのほど発表した2018年5月の非鉄金属原料取扱統計によると、銅は出荷数量が4月に続いてマイナスとなった。

銅の受入数量は前年同月比8.0%増の1万0,957.3トン、出荷は同3.6%減の1万0,956.6トン。月末在庫は10.0%減の7,802.8トンで、月初から182.5トン増加した。

銅合金の受入は3.8%増の6,841.9トン、出荷は4.4%増の7,018.4トンでいずれもプラス。月末在庫は0.7%増の6,551.0トンで、月初より166.5トン減少した。銅合金は、4月に続いて出荷が受入を上回った。

アルミニウムは、受入・出荷ともプラス。受入は9.0%増の7,001.6トン、出荷は1.8%増の6,731.0トン。月末在庫は26.9%増加し3,106.8トンで、月初に比べ342.6トン増えた。

18年5月非鉄金属原料取扱状況(単位:トン)

品目	月初在庫	月間受入	月間出荷	月末在庫
銅	7,620.3	10,957.3	10,956.6	7,802.8
	▲21.0	8.0	▲3.6	▲10.0
銅合金	6,717.5	6,841.9	7,018.4	6,551.0
	1.8	3.8	4.4	0.7
アルミニウム	2,764.2	7,001.6	6,731.0	3,106.8
	6.6	9.0	1.8	26.9
その他	5,642.1	8,488.6	7,758.9	5,761.3
	▲19.4	▲26.2	▲32.7	▲7.1

下段は前年同月比(%)、▲はマイナス

その他(被覆銅線、銅・銅合金滓、鉛、亜鉛、ステンレス、錫、特殊合金等、銅分50%以下のもの等)は、受入・出荷とも4月に続き大幅なマイナス。受入は8,488.6トンで、前年同月比26.2%減少、出荷は7,758.9トンで32.7%減少した。月末在庫は7.1%減の5,761.3トンで、月初から119.2トン増加した。

同連合会がまとめた3月の電気銅建値平均価格は79万7,800円で、前月比1万9,300円上昇。電気亜鉛建値平均価格は38万4,500円で同8,500円下落。電気鉛建値平均価格は31万9,000円で3,000円上昇。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川1-6-22
 TEL 06-6561-3759(代表)

弊社収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

https://nikkankinzoku.co.jp/



三井金属

平成30年7月豪雨

竹原精錬所の一部ライン停止

三井金属鉱業は、西日本を中心とした豪雨と水害により、広島県竹原市の竹原精錬所で工場内が冠水したため一部生産ラインの操業を停止していると明らかにした。

同社によると、竹原精錬所では現在復旧に向けた作業が続いている。また、竹原氏と周辺地域の交通

網が寸断されているため、製品の出荷への影響を現在調査中。

三井金属グループ従業員への人的被害は現時点で確認されていない。

同社は、今回の豪雨による連結業績への影響について今のところ不明と説明している。

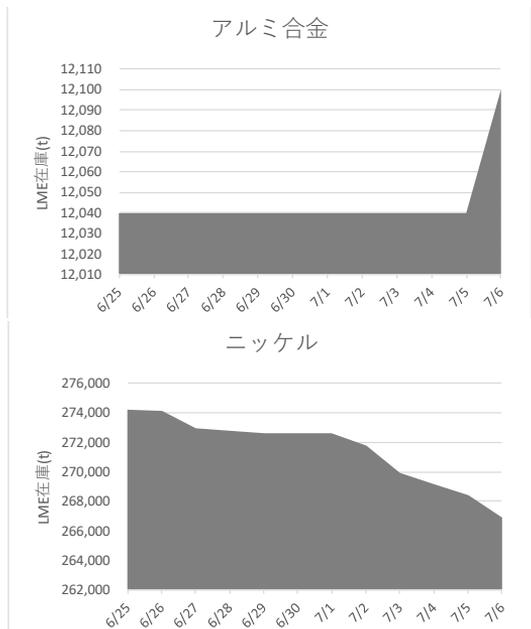
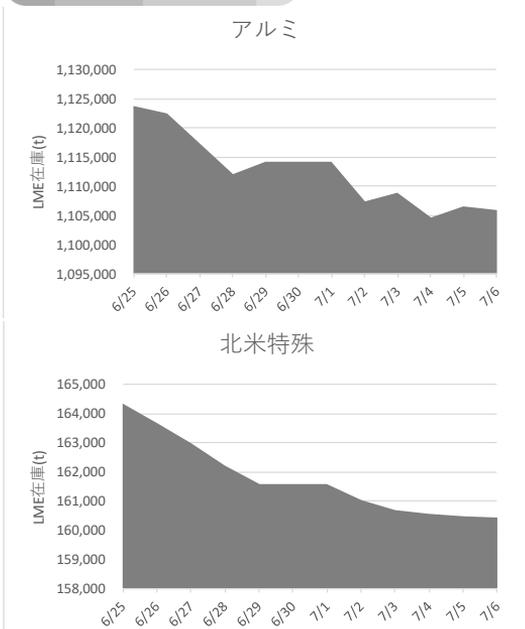


【経済産業省】(6月23日付)◇中小企業庁経営支援部商業課長の併任解除(特許庁総務部会計課長兼中小企業庁経営支援部商業課長)岩木権次郎◇中小企業庁経営支援部商業課長に併任(中小企業庁経営支援部経営支援課長)苗村公嗣(6月24日付)◇産業技術環境局環境政策課地球環境連携室長(特許庁政策企画委員)川口征洋◇外務省在インド日本国大使館参事官(大臣官房付)降井寮治◇経済協力開発機構国際エネルギー機関上級エネルギー分析官(産業技術環境局環境政策課地球環境連携室長)松村亘◇辞職・独立行政法人日本貿易振興機構(商務情報政策局商務・サービスグループ政策企画委員)須賀千鶴(6月26日付)◇経済産業政策局政策企画官(経済産業政策局政策企画委員)梶川文博◇辞職・独立行政法人日本貿易振興機構ロンドン事務所産業調査員(経済産業政策局政策企画官)中原廣道(6月27日付)◇辞職・独立行政法人日本貿易振興機構ロンドン事務所(株式会社地域経済活性化支援機構常務取締役)藤野琢巳◇辞職・独立行政法人石油天然ガ

ス・金属鉱物資源機構ロンドン事務所次長(大臣官房政策評価広報課政策企画委員)福田光紀(6月28日付)◇辞職・株式会社産業革新機構専務取締役(大臣官房付)三浦章豪(6月29日付)◇大臣官房秘書課調査官(大臣官房秘書課)中嶋重光◇大臣官房審議官・経済産業政策局担当の併任解除(大臣官房審議官・経済社会政策担当兼大臣官房審議官・経済産業政策局担当)木村聡◇大臣官房審議官・経済産業政策局担当(製造産業局総務課長)風木淳◇製造産業局総務課長(原子力損害賠償・廃炉等支援機構連絡調整室次長)太田雄彦◇関東経済産業局地域経済部長(大臣官房秘書課調査官)北廣雅之◇国立大学法人お茶の水女子大学リーディング大学院推進センター特任教授(関東経済産業局地域経済部長)三浦裕幸

Subscription information for Nikkan Kinzoku magazine, including QR code, prices for 6-month print and digital subscriptions, and the company name: 株式会社日刊金属.

LME認定倉庫在庫量推移 2018年6月25日～7月6日 (現地)



6月のアルミレポートおよび7月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



予想レンジ		
LME 現物後場買い	2,100-2,300ドル	●弱い
スクラップ	0~10円	▲弱い
	(前月最終価格より)	
為替	109~112円	▲変わらず
	(1か月間TTM)	

■概況

前半は、世界的な自動車販売台数増加（欧州の4月の自動車販売台数は前年比9.6%増、中国では11.5%増）やECB理事会で量的緩和QE終了について議論するとの報を受けてのドル安などのプラス材料もあったが、FOMCで0.25%の利上げが決定され、年4回の利上げが予想されたこと、イタリアのトリア経済・財務相が現地紙に対して、単一通貨ユーロからの離脱を否定したことなどを嫌気しDOWN。

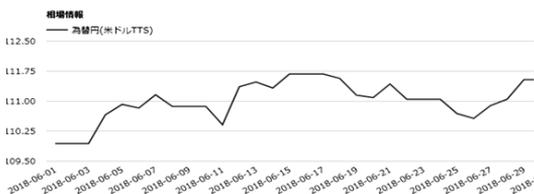
6月15日時点で2,239.5ドル（セツル）と月初価格から31.5ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は、注目の米朝会談が終了したこと、FOMCで米国経済が失業率の低下、家計支出、企業投資の拡大など堅調なペースで上昇していることが報告されたなどのプラス材料もあったがトランプ米大統領は2,000億ドル相当の中国製品に10%の追加制裁関税を課す、と警告。中国側はすぐさま報復措置を取る意向を表明などを嫌気しDOWN。

7月4日現在LME（セツル）2,165ドルと後半スタート価格から74.5ドルDOWNしてのスタートとなった。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート（TTT）
109.54→110.74（円）



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+3.8%の77万7670台であった。

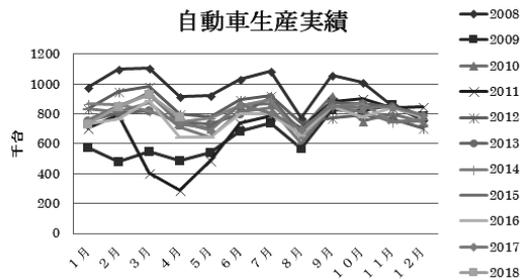
	2月	3月	4月
生産台数	85万142台	93万2003台	77万7670台
前年比	-0.1%	+0.2%	+3.8%

◆自動車販売台数

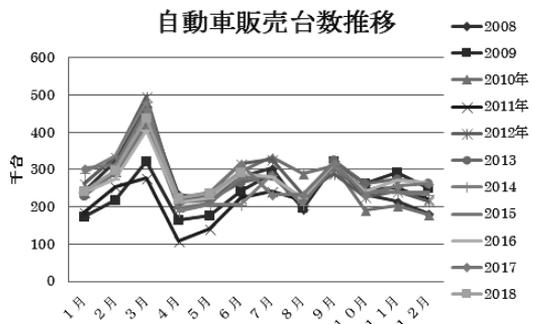
日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数（軽除く）は前年比-7.3%の29万2761台。

	4月	5月	6月
販売台数	22万5390台	23万6023台	292761台
前年比	+0.5%	-0.6%	-7.3%

自動車生産台数実績



自動車販売台数推移

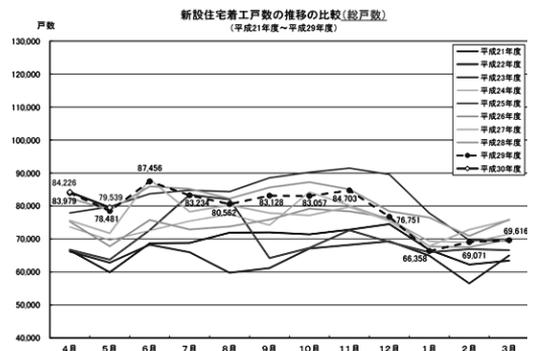


出典 日本自動車販売協会連合会

新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比+1.3%の7万9539戸であった。

	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	6万9616戸	8万4226戸	7万9539戸
前年比	-8.3%	-0.3%	+1.3%



出典 国土交通省統計

【次号へ続く】



亜鉛建値1万2,000円引き下げ34万円

7月の月内建値平均は34万6,600円

三井金属鉱業は11日、電気亜鉛建値を1万2,000円引き下げ34万円とすると発表し、同日から実施した。2018年7月の月内建値平均は34万6,600円。

11日入電のLME亜鉛相場セツルメントは2,658.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは111.93円、この値で換算した採算価格は29万7,500万円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万2,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□1月 427(4) 424(11) 436(16) 430(23)

平均430.0

□2月 442(1) 436(7) 418(13) 430(16)
平均431.6

□3月 421(1) 397(6) 388(9) 397(14) 391(19)
382(26) 平均394.4

□4月 397(2) 391(10) 376(13) 400(19)
平均393.0

□5月 400(1) 382(7) 385(10) 391(18) 376(28)
平均384.5

□6月 385(1) 403(6) 406(13) 391(19) 355(26)
平均389.0

□7月 370(2) 352(5) 340(11) 平均346.6

故銅市況

11日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,383.00ドルより75.00ドル安の6,308.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,389.00ドルより74.50ドル安の6,314.50ドル。カーブ取引は前日の6,390.00ドル～6,391.00ドルより58.00ドル～58.50ドル安の6,332.00ドル～6,332.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(7月限)は、前日の283.90セントより1.05セント安の282.85セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(7月限)は、横ばいの4万9,570円。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.06円より0.13円の円高ドル安の1ドル=111.93円。NYカーブLME先物比は25.50ドル安。11日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,308.00ドル。この値と11日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の75万5,000円より9,000円安の74万6,000円。この日、電気銅建値は75万円に据え置かれた。

為替動向

10日のロンドン・ニューヨーク外国為替市場で、円相場は1ドル=111円台に続落、11日午前の東京外国為替市場では円が反発した。

10日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は前日の同時刻比0.50円の円安・ドル高、1ドル=111.20円～111.30円だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.16円の円安・ドル高、1ドル=110.95円～111.05円で取引を終了した。

米株式市場が続伸したことによる投資家のリスク選好の強まり、また米長期金利の上昇で日米金利差の拡大観測から、ニューヨーク市場では、円売り・ドル買いが優勢となった。ただ、米トランプ政権が2,000億米ドル相当の中国製品に対する追加関税リストを準備中と米メディアが報じると、米中貿易摩擦への警戒感が再び浮上し、円が買い戻された。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.95円～111.33円だった。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が611～616、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは592～597、並銅は531～536、込銅(高品位=約97%)は491、セバは479～484。コーペルは要り用筋で470、それ以外は462ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋465、それ以外448～473どころの値頃。並青銅鋳物削粉は461～466どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が614～619、上銅新くずが581～601、普通上銅が548～558、2号銅線が554～564、並銅が519～520、込銅(90-93%)が478～445、下銅が336～386、セバが446～456、コーペルが402～442、黄銅棒地が458～463、黄銅削粉が406～453、黄銅ラジが357～365、交叉ラジが335～346、黄銅銅鋳物が370～377、送りが225～240、上青銅鋳物が471～487、並青銅鋳物が463～476、上青銅鋳物削粉が468～487、並青銅鋳物削粉が461～465どころ。

11日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル=110.84円～110.87円、前日の17時時点に比べ0.23円の円高・ドル安。

米トランプ政権による対中追加関税の第2弾の原案が日本時間の早朝に伝えられ、米中対立のリスク懸念が再浮上。東京市場の午前の取引で、円相場は111円台から110円台後半に押し戻されての値動きとなった。

弊誌収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>





LME銅は反落 米中貿易摩擦の激化懸念およそ11か月ぶりの安値
カーブ取引も反落 COMEX銅相場も反落 SHFE相場は横ばい
LME非鉄相場は概して軟調 錫、アルミは続伸
亜鉛は続落、この2日間で3~4%の安値

11日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,382.50ドルより75.00ドル安の6,307.50ドル。3か月物も、前日の6,384.00ドルより70.00ドル安の6,314.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいのおよそ27万1,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の283.90セントより1.05セント安の282.85セント。カーブ取引は、前日の6,390.00ドル~6,391.00ドルより58.00ドル~58.50ドル安の6,332.00ドル~6,332.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（7月限）は、横ばいの4万9,570円。

錫は続伸

LME錫相場の直物は、前日の1万9,485.00ドルより340.00ドル高の1万9,825.00ドル。3か月物も、前日の1万9,437.50ドルより355.00ドル高の1万9,792.50ドル。

鉛は反落

LME鉛相場の直物は、前日の2,356.00ドルより73.50ドル安の2,282.50ドル。3か月物も、前日の2,363.00ドルより75.00ドル安の2,288.00ドル。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,719.25ドルより62.25ドル安の2,657.00ドル。3か月物も、前日の2,697.50ドルより56.00ドル安の2,641.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値
 1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(7月前半)
 2S=203円~211円、63S=200円~204円、アルミホイール(1P)=195円~200円、ビス付サッシ=149円~153円、エンジンコロ=155円~157円、込合金(機械铸件)=151円~153円、缶プレス(ソフト)=118円~133円。

関西地区(7月前半)
 2S=198円~206円、63S=196円~200円、52S=208円~212円、印刷版=201円~206円、アルミホイール(1P)=184円~189円、ベースメタル=208円~213円、機械铸件=155円~160円、ダライ粉=127円~132円、ビス付サッシ=150円~155円、缶プレス=136円~141円。

アルミは続伸 アルミ合金も続伸 北米特殊アルミ合金は反落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,135.25ドルより5.00ドル高の2,140.25ドル。3か月物も、前日の2,105.50ドルより3.75ドル高の2,109.25ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,745.00ドルより20.00ドル高の1,765.00ドル。3か月物も、前日の1,745.00ドルより20.00ドル高の1,765.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,710.00ドルより24.50ドル安の1,685.50ドル。3か月物も、前日の1,725.00ドルより10.00ドル安の1,715.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ111万5,000トンより約1,000トン増のおよそ111万7,000トン（丸め込み）。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の直物は、前日の13,967.50ドルより10.00ドル安の13,957.50ドル。3か月物も、横ばいの14,067.50ドル。

新 断
新ダライ
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2
 ☎ 06-7891-8180
 FAX 06-7891-8170


 定期購読6か月 37,800円
 外電配信6か月 45,300円
 (消費税込み)
株式会社日刊金属

LME公式値（単位：ドル）／7月10日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,307.50	19,825.00	2,282.50	2,657.00	2,140.25	1,765.00	1,685.50	13,957.50
	前営業日比	▲ 75.00	340.00	▲ 73.50	▲ 62.25	5.00	20.00	▲ 24.50	▲ 10.00
先物	公式値	6,314.00	19,792.50	2,288.00	2,641.50	2,109.25	1,765.00	1,715.00	14,067.50
	前営業日比	▲ 70.00	355.00	▲ 75.00	▲ 56.00	3.75	20.00	▲ 10.00	0.00

海外非鉄金属相場

(7月11日 入電・現地 7月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low values.

Table for NY COMEX market with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for various contract months (7月限, 8月限, etc.) and current prices.

Table for procurement prices (採算価格) with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for different units (ドル・円, TTS, etc.).

Table for Free Market (フリー・マーケット) and LME inventory (LME在庫) with columns for metal types and rows for prices, inventory levels, and exchange rates.

Table for Shanghai Market (上海相場) with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛) and rows for contract months (7月限, 8月限) and current prices.

Table for COMEX and Shanghai prices with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛) and rows for current prices and exchange rates.

非鉄金属製品相場

(7月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京	
銅小板2.0ミリ	970	1000	垂鉛板0.3×3×7	620	620				
建築用0.3ミリ	980	1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800				
銅大板2×1×2	1140	1200	給水管13ミリ	310	310				
銅管(ベース)	1160	1180	鉛板1.5ミリ	340	340				
水道用管(m当たり)13ミリ	840	860	鉛線3ミリ	465	475				
銅棒25ミリ	950	990	軽圧品(仲値)		大阪	東京			
銅条1.5×100	960	980	アルミ箔0.007ミリ	945	1005				
銅線0.9ミリ	1030	1060	〃 小板1ミリ	520	510				
銅帯6×50	950	1000	〃 大板1ミリ	510	500				
銅平角線	1230	1220	〃 5052板	650	550				
黄銅小板2.0ミリ	830	850	〃 5083板	665	565				
〃 0.3ミリ	850	850	〃 2017板	1035	925				
黄銅大板2×1×2	1000	1050	〃 線3ミリ	645	560				
黄銅管	1380	1320	〃 快削棒25ミリ	785	780				
復水器用黄銅管	1375	1375	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760				
黄銅棒快削25ミリ	690	690	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720				
六角棒	730	720	貴金属(一般小口向け)						
四角棒	760	750	白金(グラム)	◆	3343				
鍛造用	740	730	パラジウム(グラム)	◆	3715				
ネーバル	830	830	金(グラム)	◆	4878				
高力	830	830	銀(キログラム)	◆	64680				
黄銅線6ミリ	1025	1055	レアメタル輸入価格		5月通関 (CIF)				
黄銅平角線ロール仕上	1230	1270	金属ケイ素(99.99%未満)		256				
黄銅条1.5×100	815	845	モリブデン酸化物		2193				
リン青銅板一般用1.0ミリ	1980	1960	タンタル		35353				
〃 バネ用0.3ミリ	2200	2170	マグネシウム		260				
リン青銅棒25ミリ	2240	2250	コバルト		9650				
リン青銅線3ミリ	2420	2400	インジウム		34604				
洋白板一般用1.0ミリ	2860	2810							
〃 バネ用1.0ミリ	3030	2990							
減摩合金			7月2日改定		銅合金地金		7月2日発表		
(500kg以上、大口価格)					(標準価格)		大阪	東京	
1種		2770	BC	1種	855		—		
2種		2695		2種	1030		—		
3種		2620		3種	1075		—		
4種		2315		6種	915		—		
5種		2240		7種	950		—		
7種		925	YBSC	3種	770		—		
8種		835	LBC	3種	1035		—		
9種		755	PBC	2種	1095		—		

合金鉄		5月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有		147
〃 その他		176.9
フェロシリコン55%以上		160
フェロクロム4%以上炭素含有		161.7
フェロモリブデン純分60%以上		2124
フェロバナジウム		5676
フェロニッケル33%未満		432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326

